

平成20年12月期 決算短信

平成21年2月19日

上場取引所 JQ

上場会社名 木徳神糧株式会社

コード番号 2700 URL <http://www.kitoku-shinryo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平山 惇

問合せ先責任者 (役職名) 専任執行役員管理部門財務部長

(氏名) 稲垣 英樹

TEL 03-5636-1501

定時株主総会開催予定日 平成21年3月25日

配当支払開始予定日

平成21年3月26日

有価証券報告書提出予定日 平成21年3月25日

(百万円未満切捨て)

1. 20年12月期の連結業績(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期	100,626	2.1	1,307	57.3	1,187	65.6	880	23.0
19年12月期	98,515	7.1	831	92.4	717	130.5	715	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
20年12月期	103.81	—	22.1	4.5	1.3
19年12月期	84.37	—	21.2	2.8	0.8

(参考) 持分法投資損益 20年12月期 ー百万円 19年12月期 △2百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年12月期	27,313	4,726	15.7	505.54
19年12月期	25,618	4,102	14.4	434.01

(参考) 自己資本 20年12月期 4,287百万円 19年12月期 3,681百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期	922	△205	△1,190	2,271
19年12月期	2,333	△294	△1,305	2,760

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額(年間)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
19年12月期	—	2.00	—	4.00	6.00	50	7.1	1.5
20年12月期	—	3.00	—	3.00	6.00	50	5.8	1.3
21年12月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00	—	6.4	—

3. 21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	57,600	16.9	530	△36.9	420	△46.4	240	△67.3	28.30
通期	113,000	12.3	1,160	△11.3	930	△21.7	530	△39.8	62.49

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、19ページ「表示方法の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 20年12月期 8,530,000株 19年12月期 8,530,000株

② 期末自己株式数 20年12月期 49,279株 19年12月期 47,694株

(注)1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、22ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 20年12月期の個別業績(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期	82,252	6.2	1,109	70.6	911	84.0	780	△12.6
19年12月期	77,483	13.0	650	39.6	495	49.2	893	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
20年12月期	92.07	—
19年12月期	105.28	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
20年12月期	21,254	3,797	3,797	17.9	17.9	447.78
19年12月期	19,851	3,249	3,249	16.4	16.4	383.10

(参考) 自己資本 20年12月期 3,797百万円 19年12月期 3,249百万円

2. 21年12月期の個別業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	48,000	19.8	450	△38.8	370	△43.6	220	△66.7	25.94
通期	92,900	12.9	920	△17.1	760	△16.6	450	△42.4	53.06

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は3ページ「次期の見通し」を参照してください。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 全般の状況

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題を発端とする世界的な金融不安が実体経済にまで波及し、企業収益の悪化、設備投資の減少が次第に顕著になってまいりました。また、雇用・所得環境が厳しさを増すなかで個人消費も弱まってきております。

当社グループの関連する食品業界におきましては、海外穀物相場、配合飼料並びに原油価格等の高騰、それに伴う物流並びに生産資材コスト等が増加しているなか、食品の安全性に係る問題発生が相次ぎ、当社を取り巻く経営環境は大変厳しい状況でありました。しかしながら、主力の米穀事業である米穀業界におきましては、非食用の事故米の不正流通問題が大きな社会問題となりましたが、他の食料品価格が大幅に上昇しているなか、相対的に割安感がある米の消費は概ね堅調に推移いたしました。

このような状況のなか、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は100,626百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は1,307百万円（同57.3%増）、経常利益は1,187百万円（同65.6%増）、当期純利益は880百万円（同23.0%増）となりました。

② 事業の種類別セグメントの状況

i. 米穀事業

当連結会計年度におきましては、前年度水準より低くスタートした平成19年産米の入札価格は、当初更なる価格の下落が予想されましたが、政府備蓄米の積み増しにより入札価格が下げ止まり、上半期における販売価格は安定的に推移いたしました。一方、端境期においては一部銘柄米の不足感が強まったため、政府米の落札価格、業者間の取引価格が一時大幅な上昇を見せました。平成20年産米の取引価格は、生産資材が高騰したこと、需要回復の予想を基に供給過剰の懸念が後退したこと等により、前年同期を上回る状況となりましたが、米の消費は概ね堅調でありました。

当社グループにおきましては、積極的な新規取引先の開拓等により国産精米の販売数量は前年同期を上回りましたが、輸入米の取扱数量が前年同期に比べて大幅に減少したこと等により、当連結会計年度における米穀事業の売上高は79,702百万円（前年同期比1.8%減）となりました。また、多様な仕入方法の活用、国産精米の販売拡大に伴う生産効率の向上、海外子会社の業績向上等により、営業利益は1,824百万円（同45.5%増）となりました。

ii. 鶏卵事業

当連結会計年度におきましては、鶏卵業界では鶏卵相場は前年同期に比べて大幅に上昇しましたが、配合飼料価格の高騰、包装資材や運賃のコストアップが相次ぎました。当社グループにおきましては、比較的销售価格が高い特殊卵の落ち込みが大きかったこと等により、当連結会計年度における鶏卵事業の売上高は6,684百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益は126百万円（同5.0%減）となりました。

iii. 食品事業

当連結会計年度におきましては、鶏肉は、国産品回帰の動きに加えて相場は高値で推移し、販売は堅調でありました。また、コメ加工食品は、既存の製菓等向けのもち米粉や上新粉の販売に加えて、新規需要向けの米粉やたんぱく質調整米を活用した新商品の販売も引き続き堅調でありました。しかしながら、惣菜の製造販売は、原材料の高騰等により採算が大幅に悪化いたしました。この結果、当連結会計年度における食品事業の売上高は9,803百万円（前年同期比27.4%増）、営業利益は90百万円（同37.4%減）となりました。

iv. 飼料事業

当連結会計年度におきましては、配合飼料原料である輸入穀物の価格が高騰しているなか、当社グループ精米工場から調達する国産米糠の優位性が発揮されて高値で販売を拡大したこと、加えて新規商材の開発や新規取引先の獲得が進展したこと等により、当連結会計年度における飼料事業の売上高は4,435百万円（前年同期比39.9%増）、営業利益220百万円（同4.0%増）となりました。

③ 次期の見通し

次期のわが国経済の見通しにつきましては、企業収益の悪化、雇用・所得不安による個人消費の減退等により、景気後退は長期化の様相を呈しており、経営環境は厳しい状況が続くものと思われまます。

当社グループの主力である米穀事業を取り巻く環境は、長期にわたって人口の減少や少子高齢化の進行が続いているなか、主食としての米の消費は大幅な回復が見込めないこと、加えて食品の安全・安心に対するニーズが高まっていること、消費者の低価格志向、外食から内食へのシフトの継続等により、一段と厳しさを増すものと思われまます。また、農林水産省では新規需要向けの米の生産拡大や食料・農業・農村政策の見直し等が検討されており、米に係る農業政策

の変更が予想されます。このような状況のなか、生産効率の向上、営業提案力の強化、グループの生産と品質管理のレベル統一化を図り、米穀事業の競争力をより一層高めることにより、広域卸としての存在意義を示していくことが重要であると認識しております。また、米穀の関連事業に位置づけられているコメ加工食品分野等においては、異業種企業とのコラボレーションを積極的に展開し、新規需要向けの商品開発と販売の拡大を強化することにより、収益性の高い事業を目指してまいります。さらに、海外での米穀事業に係る製造と販売の拠点を充実させながら、ベトナム産を始めとする海外産の日本米を第三国向けに販売するグローバルなビジネスを展開してまいります。

鶏卵事業並びに食品事業におきましては、製造及び販売のコストダウンを強化しながら、消費者の低価格志向に対応すべく競争力の向上に注力してまいります。

この結果、平成21年12月期通期の業績見通しにつきましては、売上高は113,000百万円、営業利益は1,160百万円、経常利益は930百万円、当期純利益は530百万円を予想しております。

また、前述の業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績につきましては、今後の様々な状況変更により、記載の見通しとは異なる可能性があることにご留意下さい。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は27,313百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,695百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の減少額493百万円、減価償却費680百万円、投資有価証券の減少額191百万円等がありましたが、受取手形及び売掛金の増加額1,150百万円、たな卸資産の増加額1,866百万円等があったためであります。

負債につきましては負債合計22,587百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,071百万円増加しております。これは主に長期借入金の減少額998百万円、社債の減少額199百万円、繰延税金負債の減少額116百万円等がありましたが、支払手形及び買掛金の増加額1,906百万円、短期借入金の増加額493百万円等があったためであります。

純資産につきましては4,726百万円となり、前連結会計年度末と比べ623百万円の増加となりましたが、これは主にその他有価証券評価差額金の減少額98百万円等がありましたが、利益剰余金の増加額820百万円等があったためであります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は2,271百万円となり、前連結会計年度末と比べ489百万円減少（前年同期比17.7%減）しました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の営業活動の結果獲得した資金は、922百万円（同60.4%減）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益1,109百万円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の投資活動の結果使用した資金は、205百万円（同30.1%減）となりました。これは主に貸付けによる支出299百万円に対し、投資有価証券の払戻による収入97百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の財務活動の結果使用した資金は、1,190百万円（同8.8%減）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出1,773百万円に対し、社債の発行による収入594百万円があったこと等によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成16年12月期 期末	平成17年12月期 期末	平成18年12月期 期末	平成19年12月期 期末	平成20年12月期 期末
自己資本比率 (%)	11.1	14.7	12.0	14.4	15.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	8.0	12.3	12.6	11.6	10.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	3.7	12.8	6.2	14.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	12.0	3.9	6.9	3.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3)利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重視しながら、安定的な経営基盤を確保するため、内部留保のより一層の充実を目指し、安定的な配当の継続を業績に応じて維持することを基本方針としております。

上記の方針に基づき当期は、期末配当金につきましては1株につき3円の普通配当とし、中間配当金3円と合わせて年間配当金は1株につき6円を予定しております。

また、次期配当金につきましては、1株につき年間4円(中間配当2円、期末配当2円)を予定しております。

なお、内部留保資金につきましては、財政体質の強化と将来にわたって株主の利益確保のため事業拡大に有効に活用していく所存であります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成20年3月28日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

平成19年12月期決算短信(平成20年2月19日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.kitoku-shinryo.co.jp/ir/index.html>

(ジャスダック証券取引所ホームページ(「JDS」)検索ページ)

<http://jds.jasdaq.co.jp/tekiji/>

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成19年12月31日)		当連結会計年度 (平成20年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金			2,828,625		2,335,410
2. 受取手形及び売掛金			8,909,790		10,060,502
3. たな卸資産			3,517,845		5,384,004
4. 繰延税金資産			195,902		158,128
5. 未収入金			126,116		138,105
6. その他			315,324		335,457
貸倒引当金			△3,257		△3,351
流動資産合計			15,890,346	62.0	18,408,257
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物		7,261,999		7,261,180	
減価償却累計額		4,186,834	3,075,165	4,400,245	2,860,934
(2) 機械装置及び運搬具		6,899,382		6,954,027	
減価償却累計額		5,425,600	1,473,781	5,721,711	1,232,316
(3) 土地			2,971,426		2,957,521
(4) その他		277,859		280,660	
減価償却累計額		241,396	36,462	235,307	45,352
有形固定資産合計			7,556,835	29.5	7,096,125
2. 無形固定資産					
(1) ソフトウェア			107,154		24,346
(2) その他			32,985		30,526
無形固定資産合計			140,140	0.6	54,872

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成19年12月31日)		当連結会計年度 (平成20年12月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券		1,241,251		1,049,269	
(2) 長期貸付金		32,150		30,480	
(3) 長期前払費用		27,603		24,313	
(4) 繰延税金資産		5,070		4,815	
(5) その他		840,111		775,286	
貸倒引当金		△115,425		△129,971	
投資その他の資産合計		2,030,762	7.9	1,754,193	6.4
固定資産合計		9,727,738	38.0	8,905,191	32.6
資産合計		25,618,084	100.0	27,313,449	100.0

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成19年12月31日)		当連結会計年度 (平成20年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金		4,485,785		6,392,209	
2. 短期借入金		8,057,455		8,550,514	
3. 一年内償還予定社債		753,000		799,200	
4. 一年内返済予定長期借入金		1,735,668		1,270,680	
5. 未払法人税等		53,504		115,067	
6. 繰延税金負債		60		55	
7. 賞与引当金		137,480		145,849	
8. 事業損失引当金		—		59,159	
9. 役員賞与引当金		4,500		3,000	
10. その他		1,483,350		1,788,016	
流動負債合計		16,710,805	65.2	19,123,753	70.0
II 固定負債					
1. 社債		1,307,000		1,107,800	
2. 長期借入金		2,662,965		1,664,399	
3. 繰延税金負債		680,325		564,133	
4. 退職給付引当金		35,025		26,937	
5. 負ののれん		43,586		16,285	
6. その他		75,935		84,027	
固定負債合計		4,804,838	18.8	3,463,582	12.7
負債合計		21,515,643	84.0	22,587,336	82.7

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成19年12月31日)		当連結会計年度 (平成20年12月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金		529,500	2.1	529,500	1.9
2. 資本剰余金		331,509	1.3	331,500	1.2
3. 利益剰余金		2,686,854	10.5	3,506,869	12.8
4. 自己株式		△17,979	△0.1	△18,599	△0.0
株主資本合計		3,529,883	13.8	4,349,269	15.9
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金		157,595	0.6	59,587	0.2
2. 繰延ヘッジ損益		1,438	0.0	△76,403	△0.3
3. 為替換算調整勘定		△7,479	△0.0	△45,073	△0.1
評価・換算差額等合計		151,554	0.6	△61,888	△0.2
III 少数株主持分		421,002	1.6	438,732	1.6
純資産合計		4,102,440	16.0	4,726,113	17.3
負債純資産合計		25,618,084	100.0	27,313,449	100.0

(2) 連結損益計算書

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)		当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)		
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	
I 売上高			98,515,994	100.0	100,626,832	100.0
II 売上原価			92,175,703	93.6	93,595,795	93.0
売上総利益			6,340,291	6.4	7,031,037	7.0
III 販売費及び一般管理費			5,509,083	5.6	5,723,237	5.7
営業利益			831,208	0.8	1,307,799	1.3
IV 営業外収益						
1. 受取利息		7,867			10,810	
2. 受取配当金		20,137			29,983	
3. 不動産賃貸収入		61,498			59,759	
4. 負ののれん償却額		31,917			27,300	
5. デリバティブ評価益		4,013			—	
6. 配合飼料価格差補てん金		44,525			62,548	
7. その他		80,915	250,875	0.3	67,298	257,701
V 営業外費用						
1. 支払利息		309,794			288,755	
2. 不動産賃貸費用		19,156			18,800	
3. 持分法による投資損失		2,045			—	
4. デリバティブ評価損		—			48,163	
5. 為替差損		16,568			6,315	
6. その他		17,432	364,996	0.4	15,930	377,966
経常利益			717,086	0.7	1,187,534	1.2

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)			当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)		
		金額 (千円)		百分比 (%)	金額 (千円)		百分比 (%)
VI 特別利益							
1. 固定資産売却益		134,101			—		
2. 貸倒引当金戻入益		9,779			2,805		
3. 役員退職金返上益		—			32,969		
4. その他		26,585	170,466	0.2	27,857	63,632	0.1
VII 特別損失							
1. 固定資産売却損		318			4		
2. 固定資産除却損		10,640			4,986		
3. 減損損失		—			32,160		
4. 投資有価証券売却損		—			58		
5. 投資有価証券評価損		39,659			10,739		
6. 貸倒引当金繰入額		5,505			17,591		
7. 役員退職慰労金		113,950			13,232		
8. 事業損失引当金繰入額		—			59,159		
9. その他		26,705	196,779	0.2	3,318	141,250	0.2
税金等調整前当期純利益			690,773	0.7		1,109,916	1.1
法人税、住民税及び事業税		67,894			140,466		
法人税等調整額		△111,222	△43,327	△0.0	47,375	187,841	0.2
少数株主利益			18,296	0.0		41,647	0.0
当期純利益			715,804	0.7		880,426	0.9

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成19年1月1日至平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日 残高(千円)	529,500	331,509	2,004,988	△16,942	2,849,055
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△33,938	—	△33,938
当期純利益	—	—	715,804	—	715,804
自己株式の取得	—	—	—	△1,037	△1,037
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計(千円)	—	—	681,865	△1,037	680,828
平成19年12月31日 残高(千円)	529,500	331,509	2,686,854	△17,979	3,529,883

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日 残高(千円)	226,891	1,655	△3,845	224,701	425,663	3,499,421
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△33,938
当期純利益	—	—	—	—	—	715,804
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△1,037
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△69,296	△217	△3,634	△73,147	△4,661	△77,808
連結会計年度中の変動額合計(千円)	△69,296	△217	△3,634	△73,147	△4,661	603,019
平成19年12月31日 残高(千円)	157,595	1,438	△7,479	151,554	421,002	4,102,440

当連結会計年度(自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年12月31日 残高(千円)	529,500	331,509	2,686,854	△17,979	3,529,883
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△59,369	—	△59,369
当期純利益	—	—	880,426	—	880,426
自己株式の取得	—	—	—	△858	△858
自己株式の処分	—	△9	△19	239	210
持分除外による変動	—	—	△1,022	—	△1,022
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計(千円)	—	△9	820,014	△619	819,386
平成20年12月31日 残高(千円)	529,500	331,500	3,506,869	△18,599	4,349,269

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年12月31日 残高(千円)	157,595	1,438	△7,479	151,554	421,002	4,102,440
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△59,369
当期純利益	—	—	—	—	—	880,426
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△858
自己株式の処分	—	—	—	—	—	210
持分除外による変動	—	—	—	—	—	△1,022
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△98,007	△77,841	△37,593	△213,442	17,729	△195,713
連結会計年度中の変動額合計(千円)	△98,007	△77,841	△37,593	△213,442	17,729	623,672
平成20年12月31日 残高(千円)	59,587	△76,403	△45,073	△61,888	438,732	4,726,113

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

		前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		690,773	1,109,916
減価償却費		706,428	680,161
減損損失		—	32,160
負ののれん償却額		△31,917	△27,300
貸倒引当金の増減額 (減少:△)		△22,935	14,639
賞与引当金の増加額		2,724	8,369
役員賞与引当金の減少額		△7,800	△1,500
退職給付引当金の増加額		1,843	3,713
受取利息及び受取配当金		△28,004	△40,793
支払利息		309,794	288,755
社債発行費		4,434	5,749
持分法による投資損失		2,045	—
固定資産売却益		△134,101	—
固定資産売却損		318	4
固定資産除却損		10,640	4,986
関係会社出資金譲渡益		—	△6,182
役員退職金返上益		—	△32,969
事業損失引当金繰入額		—	59,159
デリバティブ評価益		△4,013	—
デリバティブ評価損		—	48,163
投資有価証券売却損		—	58
投資有価証券評価損		39,659	10,739
役員退職慰労金		113,950	13,232

		前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)
売上債権の増減額 (増加:△)		197,419	△1,158,693
たな卸資産の増加額		△46,078	△1,894,463
仕入債務の増加額		796,948	1,907,087
未払消費税等の増減額 (減少:△)		20,135	△46,197
未収入金の増減額 (増加:△)		236,856	△15,438
その他流動資産の増加額		△56,030	△84,738
その他流動負債の増加額		25,364	328,584
その他		△119,962	△137,120
小計		2,708,491	1,070,083
利息及び配当金の受取額		25,921	40,793
利息の支払額		△336,685	△291,654
法人税等の支払額		△96,258	△86,533
法人税等の還付額		9,401	23,993
役員退職慰労金の支払額		△113,950	△13,232
その他		136,319	179,503
営業活動によるキャッ シュ・フロー		2,333,239	922,954

		前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増加額		△28	△71
有形固定資産の取得による支出		△586,588	△175,324
有形固定資産の売却による収入		231,150	228
投資有価証券の取得による支出		△33,783	△96,826
投資有価証券の払戻による収入		—	97,293
連結子会社株式の追加取得による支出		△16,790	—
関係会社出資金の譲渡による収入		—	47,922
出資金の返還による収入		—	21,440
貸付けによる支出		△29,585	△299,670
貸付金の回収による収入		57,152	235,567
その他(純額)		84,256	△36,256
投資活動によるキャッシュ・フロー		△294,216	△205,696

		前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増加額		1,370,455	501,353
長期借入れによる収入		325,000	310,000
長期借入金の返済による支出		△2,393,556	△1,773,554
社債の発行による収入		395,565	594,250
社債の償還による支出		△960,000	△753,000
自己株式の売却による収入		—	230
自己株式の取得による支出		△1,037	△858
配当金の支払額		△33,938	△59,369
少数株主に対する配当金の支払額		△7,938	△9,468
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,305,450	△1,190,417
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		△2,245	△15,965
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少: △)		731,327	△489,125
VI 現金及び現金同等物の期首残高		2,029,174	2,760,502
VII 現金及び現金同等物の期末残高		2,760,502	2,271,377

継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況
該当事項はありません。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

最近の有価証券報告書(平成20年3月28日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
(企業結合に係る会計基準) 当事業年度より、企業結合に係る会計基準(「企業結合に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成15年10月31日))及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成19年11月15日 最終改正)を適用しております。	—————

表示方法の変更

前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
—————	(連結損益計算書) 「役員退職金返上益」は、前連結会計年度まで特別利益の「その他」に含めて表示しておりましたが、当連結会計年度において特別利益の合計額の100分の10を超えたため区分掲記しました。 なお、前連結会計年度の「役員退職金返上益」の金額は6,507千円であります。
—————	(連結キャッシュ・フロー計算書) 営業活動によるキャッシュ・フローの「役員退職金返上益」は、前連結会計年度は「その他」に含めて表示しておりましたが、金額的重要性が増したため区分掲記しております。 なお、前連結会計年度の「その他」に含まれている「役員退職金返上益」は6,507千円であります。

注記事項

(開示の省略)

連結財務諸表に関する注記事項のうち以下のものについては、決算発表時における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

- ・ 連結貸借対照表関係
- ・ 連結損益計算書関係
- ・ 連結株主資本等変動計算書関係
- ・ 連結キャッシュ・フロー計算書関係
- ・ リース取引関係
- ・ 関連当事者との取引
- ・ 有価証券関係
- ・ デリバティブ取引関係
- ・ 退職給付関係
- ・ ストックオプション等関係
- ・ 税効果会計関係
- ・ 企業結合等

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

最近2連結会計年度の事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

前連結会計年度(自平成19年1月1日至平成19年12月31日)

	米穀事業 (千円)	鶏卵事業 (千円)	食品事業 (千円)	飼料事業 (千円)	計(千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損 益							
売上高							
(1) 外部顧客に対す る売上高	81,135,427	6,514,607	7,694,287	3,171,671	98,515,994	—	98,515,994
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	484,098	20,323	87,368	3	591,793	(591,793)	—
計	81,619,526	6,534,931	7,781,656	3,171,674	99,107,788	(591,793)	98,515,994
営業費用	80,366,093	6,402,133	7,636,659	2,960,153	97,365,039	319,746	97,684,786
営業利益	1,253,432	132,797	144,996	211,521	1,742,749	(911,540)	831,208
II 資産、減価償却費、 及び資本的支出							
資産	15,579,604	650,346	4,092,058	631,055	20,953,064	4,665,019	25,618,084
減価償却費	429,766	7,942	147,242	—	584,951	121,476	706,428
資本的支出	511,406	6,870	78,493	—	596,770	3,879	600,649

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・商品

- (1) 米穀事業……………業務用精米、家庭用精米、玄米、加工米飯用米等
- (2) 鶏卵事業……………家庭用卵(一般卵・特殊卵)、業務用卵
- (3) 食品事業……………鶏肉、加工食品、米粉等
- (4) 飼料事業……………飼料

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は884,440千円であり、その主なものは、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

4. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は4,674,119千円であり、その主なものは、当社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等でありま

5. 減価償却費及び資本的支出には長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

当連結会計年度(自平成20年1月1日至平成20年12月31日)

	米穀事業 (千円)	鶏卵事業 (千円)	食品事業 (千円)	飼料事業 (千円)	計(千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損 益							
売上高							
(1) 外部顧客に対す る売上高	79,702,679	6,684,607	9,803,747	4,435,798	100,626,832	—	100,626,832
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,965,880	23,885	273,365	297	2,263,429	(2,263,429)	—
計	81,668,559	6,708,492	10,077,113	4,436,096	102,890,261	(2,263,429)	100,626,832
営業費用	79,844,466	6,582,339	9,986,280	4,216,039	100,629,125	(1,310,093)	99,319,032
営業利益	1,824,093	126,152	90,832	220,057	2,261,135	(953,335)	1,307,799
II 資産、減価償却費、 減損損失、及び資 本的支出							
資産	18,372,622	581,794	3,852,491	770,882	23,577,792	3,735,657	27,313,449
減価償却費	432,529	8,555	142,685	—	583,771	96,390	680,161
減損損失	—	—	—	—	—	32,160	32,160
資本的支出	139,249	4,400	50,724	—	194,374	9,300	203,675

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・商品

- (1) 米穀事業……………業務用精米、家庭用精米、玄米、加工米飯用米等
- (2) 鶏卵事業……………家庭用卵(一般卵・特殊卵)、業務用卵
- (3) 食品事業……………鶏肉、加工食品、米粉等
- (4) 飼料事業……………飼料

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は927,097千円であり、その主なものは、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

4. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は3,766,246千円であり、その主なものは、当社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

5. 減価償却費及び資本的支出には長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度及び当連結会計年度については、全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載は省略しております。

c. 海外売上高

前連結会計年度及び当連結会計年度については、海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)		当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)	
1株当たり純資産額	434円01銭	1株当たり純資産額	505円54銭
1株当たり当期純利益金額	84円37銭	1株当たり当期純利益金額	103円81銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
当期純利益 (千円)	715,804	880,426
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	715,804	880,426
期中平均株式数 (株)	8,483,677	8,481,084

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	第60期 (平成19年12月31日)		第61期 (平成20年12月31日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金		1,794,171		1,074,268		
2. 受取手形		23,564		30,502		
3. 売掛金		7,074,860		8,264,394		
4. 商品		1,121,524		2,285,240		
5. 製品		162,294		151,657		
6. 原材料		883,137		1,416,281		
7. 仕掛品		272,043		297,422		
8. 貯蔵品		59,337		75,667		
9. 前渡金		71,401		—		
10. 前払費用		99,282		107,905		
11. 繰延税金資産		181,832		137,978		
12. 未収入金		68,126		78,406		
13. 短期貸付金		17,827		22,937		
14. その他		45,340		62,740		
貸倒引当金		△2,175		△1,670		
流動資産合計		11,872,571	59.8	14,003,732	65.9	
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物		4,489,671		4,477,311		
減価償却累計額		2,547,219	1,942,451	2,683,130	1,794,180	
(2) 構築物		266,301		266,301		
減価償却累計額		222,741	43,560	229,141	37,160	
(3) 機械及び装置		5,175,931		5,214,254		
減価償却累計額		3,996,152	1,179,779	4,251,995	962,258	
(4) 車両及び運搬具		12,349		10,629		
減価償却累計額		11,563	785	10,062	566	
(5) 工具器具及び備品		183,968		180,893		
減価償却累計額		159,333	24,634	146,693	34,199	
(6) 土地			1,830,135		1,816,230	
有形固定資産合計			5,021,346		4,644,596	21.9

区分	注記 番号	第60期 (平成19年12月31日)		第61期 (平成20年12月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
2. 無形固定資産					
(1) 商標権		2,967		2,083	
(2) 電話加入権		10,900		10,900	
(3) 借地権		4,712		4,712	
(4) ソフトウェア		84,057		12,386	
無形固定資産合計		102,638	0.5	30,083	0.1
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券		1,073,901		983,848	
(2) 関係会社株式		1,129,617		1,043,051	
(3) 出資金		33,814		33,314	
(4) 関係会社出資金		41,740		—	
(5) 関係会社長期貸付金		71,343		34,136	
(6) 長期前払費用		11,151		8,517	
(7) 差入保証金		454,416		459,788	
(8) ゴルフ会員権		21,250		10,850	
(9) その他		20,366		3,081	
貸倒引当金		△2,760		△950	
投資その他の資産合計		2,854,840	14.4	2,575,637	12.1
固定資産合計		7,978,825	40.2	7,250,316	34.1
資産合計		19,851,397	100.0	21,254,049	100.0

区分	注記 番号	第60期 (平成19年12月31日)		第61期 (平成20年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金		3,621,001		5,413,280	
2. 短期借入金		5,789,455		6,150,000	
3. 一年内返済予定長期借入金		1,461,804		943,054	
4. 一年内償還予定社債		753,000		799,200	
5. 未払金		908,274		1,118,051	
6. 未払費用		88,449		98,902	
7. 未払法人税等		11,794		86,121	
8. 未払消費税等		26,847		11,516	
9. 預り金		56,063		57,593	
10. 前受収益		3,174		3,865	
11. 賞与引当金		114,596		120,983	
12. その他		—		128,842	
流動負債合計		12,834,459	64.6	14,931,410	70.2
II 固定負債					
1. 社債		1,307,000		1,107,800	
2. 長期借入金		1,896,815		953,761	
3. 繰延税金負債		500,727		391,562	
4. その他		62,832		71,987	
固定負債合計		3,767,374	19.0	2,525,110	11.9
負債合計		16,601,833	83.6	17,456,521	82.1

区分	注記 番号	第60期 (平成19年12月31日)		第61期 (平成20年12月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金			529,500	2.7	529,500	2.5
2. 資本剰余金						
(1) 資本準備金		331,500			331,500	
(2) その他資本剰余金		9			—	
資本剰余金合計			331,509	1.7	331,500	1.6
3. 利益剰余金						
(1) 利益準備金		114,146			114,146	
(2) その他利益剰余金						
固定資産圧縮積立金		575,812			548,465	
別途積立金		1,030,000			1,030,000	
繰越利益剰余金		530,907			1,279,679	
利益剰余金合計			2,250,866	11.3	2,972,291	14.0
4. 自己株式			△17,979	△0.1	△18,599	△0.1
株主資本合計			3,093,895	15.6	3,814,691	18.0
II 評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金			153,748	0.8	59,239	0.3
2. 繰延ヘッジ損益			1,919	0.0	△76,403	△0.4
評価・換算差額等合計			155,667	0.8	△17,163	△0.1
純資産合計			3,249,563	16.4	3,797,528	17.9
負債純資産合計			19,851,397	100.0	21,254,049	100.0

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	第60期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)		第61期 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)		百分比 (%)
		金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	
I 売上高						
1. 商品売上高		42,350,323	77,483,595	41,565,067	82,252,887	100.0
2. 製品売上高		35,133,271		40,687,820		
II 売上原価						
1. 商品売上原価						
(1) 商品期首たな卸高		673,659		1,121,524		
(2) 当期商品仕入高		41,284,556		41,055,481		
(3) 他勘定受入高		164,364		973,489		
小計		42,122,580		43,150,495		
(4) 他勘定振替高		501,585		2,453,936		
(5) 商品期末たな卸高		1,121,524		2,285,240		
商品売上原価		40,499,470		38,411,319		
2. 製品売上原価						
(1) 製品期首たな卸高		72,152		162,294		
(2) 当期製品製造原価		33,465,200		39,077,817		
小計		33,537,352		39,240,112		
(3) 製品期末たな卸高		162,294		151,657		
製品売上原価		33,375,057	73,874,528	39,088,454	77,499,774	94.3
売上総利益			3,609,067		4,753,112	5.7
III 販売費及び一般管理費						
1. 販売促進費		142,024		186,514		
2. 運賃荷役料		1,249,025		1,622,278		
3. 給与及び手当		729,003		906,685		
4. 福利厚生費		102,348		133,918		
5. 租税公課		17,585		27,059		
6. 減価償却費		108,764		86,058		
7. 賃借料		91,645		116,160		
8. 賞与引当金繰入額		71,989		75,504		
9. 貸倒引当金繰入額		1,071		—		
10. 退職給付費用		37,305		45,178		
11. その他		407,740	2,958,504	444,049	3,643,408	4.4
営業利益			650,562		1,109,704	1.3

区分	注記 番号	第60期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)		第61期 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
IV 営業外収益					
1. 受取利息		11,502		3,231	
2. 受取配当金		51,789		52,843	
3. 不動産賃貸料収入		115,964		64,699	
4. デリバティブ評価益		1,425		—	
5. その他		28,667	209,349	23,237	144,011
					0.2
V 営業外費用					
1. 支払利息		205,447		187,833	
2. 社債利息		21,215		24,919	
3. 不動産賃貸費用		104,666		50,805	
4. デリバティブ評価損		—		48,163	
5. 為替差損		22,506		20,344	
6. その他		10,731	364,567	10,132	342,199
					0.4
経常利益			495,344		911,516
					1.1
VI 特別利益					
1. 貸倒引当金戻入益		2,167		2,315	
2. 抱合株式消滅差益		376,293		—	
3. 関係会社事業損失 引当金戻入益		9,000		—	
4. 役員退職金返上益		—		32,969	
5. 関係会社出資金譲渡益		—		6,182	
6. その他		24,007	411,468	5,452	46,919
					0.1
VII 特別損失					
1. 固定資産除却損		1,880		3,159	
2. 固定資産売却損		318		—	
3. 減損損失		—		32,160	
4. 投資有価証券評価損		36,410		—	
5. その他		—	38,609	509	35,829
					0.1
税引前当期純利益			868,202		922,606
					1.1
法人税、住民税及び事 業税		4,821		84,445	
法人税等調整額		△29,788	△24,966	57,346	141,792
					0.2
当期純利益			893,168		780,813
					0.9

製造原価明細書

区分	注記 番号	第60期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)		第61期 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費	※1	31,299,932	93.6	36,590,298	93.6
II 労務費		616,887	1.8	731,020	1.9
III 経費	※2	1,535,362	4.6	1,781,876	4.6
当期総製造費用		33,452,182	100.0	39,103,196	100.0
仕掛品期首たな卸高		285,061		272,043	
計		33,737,243		39,375,239	
仕掛品期末たな卸高		272,043		297,422	
当期製品製造原価		33,465,200		39,077,817	

第60期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	第61期 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)								
<p>原価計算の方法は、個別原価計算によっております。</p> <p>※1 材料費には低価法による原材料たな卸高の評価減額22,014千円が含まれております。</p> <p>※2 経費の主な内訳は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>業務委託料</td> <td>510,302千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>325,548</td> </tr> </table>	業務委託料	510,302千円	減価償却費	325,548	<p>原価計算の方法は、個別原価計算によっております。</p> <p>※1 材料費には低価法による原材料たな卸高の評価減額8,403千円が含まれております。</p> <p>※2 経費の主な内訳は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>業務委託料</td> <td>490,517千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>389,010</td> </tr> </table>	業務委託料	490,517千円	減価償却費	389,010
業務委託料	510,302千円								
減価償却費	325,548								
業務委託料	490,517千円								
減価償却費	389,010								

(3) 株主資本等変動計算書

第60期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本										株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計		
						固定資産 圧縮 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金			
平成18年12月31日 残高 (千円)	529,500	331,500	9	331,509	114,146	605,877	1,030,000	△358,386	1,391,636	△16,942	2,235,703
事業年度中の変動額											
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-	△33,938	△33,938	-	△33,938
当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	893,168	893,168	-	893,168
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△1,037	△1,037
圧縮積立金取崩	-	-	-	-	-	△30,064	-	30,064	-	-	-
株主資本以外の項目の 事業年度中の 変動額 (純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業年度中の変動額 合計 (千円)	-	-	-	-	-	△30,064	-	889,294	859,229	△1,037	858,191
平成19年12月31日 残高 (千円)	529,500	331,500	9	331,509	114,146	575,812	1,030,000	530,907	2,250,866	△17,979	3,093,895

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
平成18年12月31日 残高 (千円)	220,092	2,684	222,776	2,458,480
事業年度中の変動額				
剰余金の配当	-	-	-	△33,938
当期純利益	-	-	-	893,168
自己株式の取得	-	-	-	△1,037
圧縮積立金取崩	-	-	-	-
株主資本以外の項目の 事業年度中の 変動額 (純額)	△66,343	△765	△67,108	△67,108
事業年度中の変動額 合計 (千円)	△66,343	△765	△67,108	791,083
平成19年12月31日 残高 (千円)	153,748	1,919	155,667	3,249,563

第61期(自平成20年1月1日至平成20年12月31日)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					利益剰余金合計
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成19年12月31日 残高(千円)	529,500	331,500	9	331,509	114,146	575,812	1,030,000	530,907	2,250,866	△17,979	3,093,895
事業年度中の変動額											
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-	△59,369	△59,369	-	△59,369
当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	780,813	780,813	-	780,813
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△858	△858
自己株式の処分	-	-	△9	△9	-	-	-	△19	△19	239	210
圧縮積立金取崩	-	-	-	-	-	△27,346	-	27,346	-	-	-
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業年度中の変動額 合計(千円)	-	-	△9	△9	-	△27,346	-	748,711	721,424	△619	720,796
平成20年12月31日 残高(千円)	529,500	331,500	-	331,500	114,146	548,465	1,030,000	1,279,679	2,972,291	△18,599	3,814,691

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
平成19年12月31日 残高(千円)	153,748	1,919	155,667	3,249,563
事業年度中の変動額				
剰余金の配当	-	-	-	△59,369
当期純利益	-	-	-	780,813
自己株式の取得	-	-	-	△858
自己株式の処分	-	-	-	210
圧縮積立金取崩	-	-	-	-
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	△94,509	△78,322	△172,831	△172,831
事業年度中の変動額 合計(千円)	△94,509	△78,322	△172,831	547,964
平成20年12月31日 残高(千円)	59,239	△76,403	△17,163	3,797,528

継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況
該当事項はありません。